



日本一誌驢馬團子 第175号 (明治15年3月8日發兌) 表紙

23.0cm×15.0cm 團々社〈請求記号 雑13-1〉

『驢馬團子』は明治期を代表する滑稽諷刺雑誌『團團珍聞』の姉妹誌。明治11年10月創刊、明治16年5月(235号)をもって終刊。本多錦吉郎が時局諷刺画を担当。上図(旨い汐彌生の舟行)では、「脊中の方の荷物(「倦(憲)法取調」「國怪(會)準備)が重い」と人へ云ふが己の爲にへ前に持たた方(「各國遊覽」「保養)が重いのだ。ハテ重い重いの人 心サ」と記し、伊藤博文が憲法取り調べの勅命をうけ、渡欧の途に就こうとしている様子を痛烈に批判。明治15年3月14日に伊藤は、伊東巳代治や西園寺公望らを従えてヨーロッパへ向かった。